

災害に強い街づくり

災害時には、「自助」・「共助」の取り組みが重要！

大きな災害が発生した時、「公助」だけでは全ての命を救うことはできません。一人ひとりが自分を守る防災への意識を高く持ち、災害時には地域の人たちが協力し合うことがとても大切です。

災害に強い街

一人ひとりが災害対策を理解し、防災を身につける活動

避難場所等の確認
防災訓練や防災研修会への参加
家族の集合場所や連絡方法を確認
非常持ち出し品の準備



自助



共助

地域の人と助け合い、被害の拡大を防ぐ活動

近くの人同士が助け合う
近隣住民で顔の見える関係を構築
高齢者や障害者への避難支援
自主防災活動への参加

防災の三助



公助

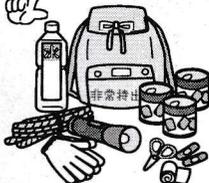


救助活動等がしやすく、被害を広げない強い街への整備や災害発生時の支援活動

災害時の救出・救助 道路の整備 公園・広場の確保と整備 建物の耐震化 災害後の復旧・復興

Check!

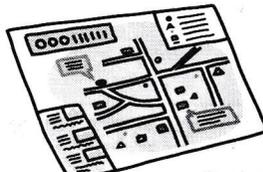
確認しておこう「我が家の防災対策」



非常持ち出し品の準備(点検)



家具、電化製品の転倒、転落防止



ハザードマップの確認



避難場所、家族との連絡方法

ふだんの備えと、いざというときの行動が命を守ります！

2つの110番の使い分けをお願いします！

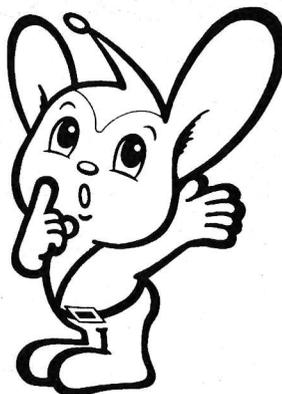
- ◇ 事件・事故にあったとき
- ◇ けんか等のトラブルを見たとき
- ◇ 悲鳴などを聞いたとき
- ◇ あやしい電話で金や、カードの話が出たとき

警察官にすぐ来てほしい！



緊急通報ダイヤル
110番

どこに電話しようかな？



- ◇ 暴力団に関する相談
- ◇ 家庭内トラブル
- ◇ 悪質商法に関する相談
- ◇ その他困りごとや不安に思うこと

悩み・相談を聞いてほしい！



警察相談ダイヤル
#9110

緊急な対応を必要としない相談などで110番すると、緊急の事件や事故への対応が遅れる原因になります。
事件や事故の発生には至っていなくとも、生活における不安や困りごとがある時には、警察相談ダイヤル「#9110」のご利用をお願いします！